

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

自治体名	愛媛県鬼北町
自治体の概要 主な特色 PR ポイント	平成 17 年に旧日吉村と旧広見町が合併して鬼北町になりました。1,741 自治体の中で唯一「鬼」の付く町です。古くから鬼ヶ城山系の北側に面することから鬼北という名で親しまれてきました。 10 月に開催される「でちこんか」は町内最大イベントで、過去には北海道から来町された方もいらっしゃいました。また、鬼北町の特産品“きじ”を使用したジャンボきじ鍋が約 2,500 杯無料配布されるなど多くのお客様で賑わいました。他にも様々な魅力、スポットがあります！ ぜひ 1 度愛媛県鬼北町にお越しください！      
アクセス方法	【羽田空港】－（約 1 時間 30 分）－【愛媛県松山空港】－（約 30 分）【JR 松山駅】（約 1 時間 30 分）－【JR 宇和島駅】－（約 20 分）－【JR 近永駅】
主な地域課題	・人口流出を止めるため県外企業の参入（サテライトオフィス開設）などに取り組んでいます。 ・多数の事業を進める中で、情報発信が欠かせない状況になっています。各課が抱えている事業をもっとうまく情報発信できないかと悩んでいます。 ・近永駅周辺賑わい創出で地域と連携してワークショップを開催し、なくしてはならない予土線の利用促進、空き家対策にも取り組んでいます。 ・農業、林業従事者が減少し、休耕する面積が多くなっています。また、今伐採しないと災害等で多大なる被害が予想される森林が多くありますが、働き手不足が問題になっていることから、対策を講じる必要があります。
受入時期	令和 7 年 7 月下旬～11 月中旬

連携自治体紹介兼体験プログラムシート

ワーケーション プログラム内容 （右記のプログラムから、泊数に応じてご希望の内容を組み合わせて実施していただきます。）	①自治体職員とのディスカッション 鬼北町の紹介や取り組みの事業の紹介を行い、今後の事業への取り組みについて検討します。（無料） ②サテライトオフィス開所事業者との意見交換会 愛媛県ワーケーションを通じて鬼北町にサテライトオフィスを開設した事業者と意見交換を行います。開設した経緯や今行っている取り組み、地元事業者との連携についてなどを話します。（開設事業者と調整ができれば） ③鬼北きじ工房見学 鬼北町の特産品である”きじ”を飼育している施設や加工処理施設を見学しながら、生産者との交流を行います。（時期によっては加工処理施設のみ） ④023 ロードサイクリング 鬼北町を横断する国道 320 号線は、信号がほとんどなく坂道も少ないためノンストレスでサイクリングを楽しめます。地元のサイクリスト（アテンド資格有）と電動自転車で鬼北町を感じることができます。（電動自転車 1,000 円/日） ⑤等妙寺旧境内 歴史ある奈良山等妙寺の資料等を展示するガイダンス施設がオープンしました。展望台から見下ろす鬼北町は自然豊かで心も体もリフレッシュできます。（ガイダンス施設：入場無料） ⑥コワーキングスペース warmth 約 160 年前の造り酒屋をリノベーションして令和 4 年にオープンしました。リモートワークやミーティングが可能です。宿泊部屋も完備しています。（利用料：シェアスペース 300 円/時間、個室 400 円/時間、宿泊 5,000 円/泊）
主な対象事業者	鬼北町のことを前向きに考えて、検討・提案していただける事業者
受入上限数	最大 10 名
事業者に期待すること	・事業者様の研修候補地としてご検討いただくこと。 ・サテライトオフィス開設をご検討いただくこと。 ・今回のワーケーションをきっかけに、鬼北町を知り、魅力を見つけて戻ってきたいと思うような活動をしていただくこと。 ・都内イベント等を行う際に情報拡散やイベントへ参加いただくこと。
留意事項	・町内面積が広く、公共交通機関も限られるため、レンタカーを手配した方が、行動しやすいです。 ・プログラム内容以外にも、案内等できますので、お気軽にご相談ください。